



目次

2	有害鳥獣から里山を守る
6	わくわく子どもコンテスト入賞作品発表
8	まちの出来事
9	ヒルクライムチャレンジシリーズ 2017 高梁吹屋ふるさと村大会
10	市からのお知らせ・募集
12	イベント・健康づくり応援通信
13	こどもの健診・子育て支援・健康相談情報
14	健康・福祉
16	掲示板・相談
18	文化・スポーツ
20	図書館だより
21	高梁知るふぶれ・市長室からこんにちは
22	市民のページ

表紙

7月1日、富家小学校で「水泳実技指導講習会」が開催されました。当日は、成羽・川上・富家小学校の児童 44 人が参加し、泳ぎ方を教わったり、ゲームをしたりと、夏の楽しいひとときを過ごしていました。

高梁いんふお

市内の観光やイベントの情報・空き家情報などを発信するアプリです。また、災害時などの緊急情報も配信されます。



【アプリ】



【iPhone】



【Android】

人口

	人口・世帯数 (人・世帯)	前月比 (人・世帯)
総人口	31,483	-60
男性	15,125	-28
女性	16,358	-32
世帯数	14,577	-17

(平成 29 年 6 月末現在・外国人含む)

有害鳥獣から

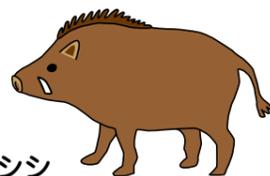
里山を守る

市は、今年度から新たに、これまで行っていた有害鳥獣対策業務を「一元化した」「有害鳥獣対策室」を設置しました。これは対策業務の効率化と体制強化を図り、強力かつ一体的に推進し、鳥獣による農作物被害の減少を図っていくためです。

近年、山すそやその周りの田畑で、大切に育てた農作物が野生動物により、食ひ荒らされたり、掘り返されたりなどの被害が深刻化しており、農家の皆さんの生産意欲の低下や耕作放棄地の増加の原因の一つとなっています。こうした被害の軽減を図るには、集落ぐるみでの被害対策を行うことが効果的です。市では、農家の皆さんと一緒に、鳥獣害対策を実施、支援していきます。

有害鳥獣対策室 ☎ 21-1190

農作物に被害を与える主な鳥獣たち



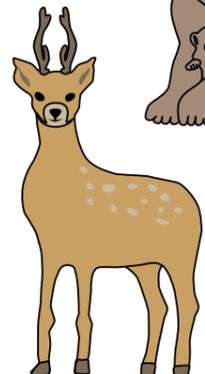
イノシシ
嗅覚にすぐれ、雑食性。警戒心が強く臆病(→草刈りされた場所を嫌う)。学習能力があり記憶力も良い。鼻で 70 キロを持ち上げる怪力で、障害物の下をくぐるのも得意。



カラス
雑食性で、どこにでも出没する(→家庭ゴミ、野菜や果物の残りがすなどがエサになる)。



クマ
群れで行動し、縄張りを持つ。運動能力が非常に高く、学習能力も高いが、慣れることに時間がかかる傾向がある。



ニホンジカ
昼夜を問わず群れで行動する。草食性で、好き嫌いなくあらゆる草木を 1 日 3~4 キロ食べる。1.5 メートルを超える跳躍力を持つが、ネットの下をもぐり抜けるのも得意(→ネットがゆるかったり、隙間が広がったりすると通り抜けられる)。



ヌートリア
泳ぎが得意で手足に水かきがある。池や沼の中州や土手に巣穴をつくる。草食。繁殖力が強い。

ニホンアナグマ
昆虫の幼虫やミミズを好むが、農作物を荒らすこともある。地下にトンネル状の巣をつくる。

効果的な対策

被害を防ぐためには、それぞれの鳥獣類の特性を知ったうえで、効果的な対策をとる必要があります。

電気防護柵

① 電線の高さ

イノシシの身体で唯一電気を通す鼻先に電線を触れさせるため、電線の高さを地面から 20 cm、40 cm にしましょう。地面から 30 cm、60 cm にしてしまうと、イノシシなどが電柵に触れず下からぐっつりまうケースがあります。高さが必要な場合も 20 cm、40 cm は変えず、その上に 1 段追加するとより効果的です。

② 碍子(ガイシ)の向き

支柱に付けて電線をはける碍子は、農地から見て外側に付けるのが効果的です。農地側(内側)に付けると、支柱を押し倒して侵入されてしまうケースがあります。

③ 設置場所

電気柵は、アスファルトなどで舗装された場所から出来るだけ離して、土の地面に設置するのが効果的です。イノシシの足が舗装された場所にある場合、電気が地面に抜けづらく電気ショックの威力が非常に弱くなります。

トタン、ワイヤーメッシュ

農作物を見せないことも効果的です。トタンなど目隠し効果のある防護柵や、網目の大きさによって小型から中型獣類を広く防護できるワイヤーメッシュは、管理もしやすく、効果の高い防護柵として、最近は設置が増えています。

無意識の餌付けに注意!

① 収穫後の残りがすの放置

大きくなりすぎたり、少し腐って食べられなくなった野菜や果物の残りがすを畑の隅に捨てていませんか。野生動物にとっては美味しいご馳走になります。これを食べて味を覚えた動物が次に食べる物は、収穫前の作物です。収穫後の残りがすは生ゴミとして処理するか、土の中に埋めるだけでも動物が近寄りづらくなります。

② 放任果樹

誰も収穫しないカキやクリなどの果樹が家や畑の周りにありませんか。地面に落ちた果実はイノシシなどの、木になつたままの果実はサルなどの餌になります。動物を集落へ呼び込まないために、果実は全部収穫するか、放置された果樹や果樹園の木は思い切って伐採すれば、動物が近づきにくくなります。